



# The Hitoyoshi Rotary

人吉ロータリークラブ

通 算 2828回  
2015年1月16日  
第26回例会  
毎週金曜日

## ロータリーに輝きを

Light Up Rotary

2014-2015年度 R I 会長  
ゲイリーC.K. ホアン

会報編集 石蔵尚之委員長

人吉市九日町30・清流山水花 あゆの里 ☎②2171 ◀ 例会場 事務局 ▶ 清流山水花 あゆの里内 ☎②6665 ☎②6505

[URL] <http://www12.ocn.ne.jp/~hrc/> [E-mail] [hitoyoshi-rc@mocha.ocn.ne.jp](mailto:hitoyoshi-rc@mocha.ocn.ne.jp)

### 1月 ロータリー理解推進月間

点 鐘 鳥井正徳会長  
歌 唱 ヲグリーダ― 山田仁法委員長  
国 歌 「君が代」  
R S 「奉仕の理想」  
司会・進行 水野アケラム委員長

#### 会長の時間

会長 鳥井正徳



先週は、会員、家族、ローターアクトの皆様を交えて、とても楽しい新年会でした。ローターアクトの皆様の積極的な参加と共に、恒例のオークションでも、北会員、岩井会員の息の合った巧みな捌きにより大変盛り上がりました。取りしきっていただいた親睦委員会の皆様に感謝申し上げます。

新年早々の成人式が今年も華やかに行われ、人吉でも421人が大人の仲間入りをしました。また、20年前の阪神大震災前後に生まれた阪神の子供達も、東日本大震災に遭遇した当時中学生だった子供達も、それぞれの思いを胸に成人式を迎え祝福されました。人口減少が最大の課題となり、地方創生・地域振興が叫ばれている中での新成人者達のこれからの生き方、歩み方は、我々の時と比べ想像以上の困難があると思います。

世界に目を移しますと、新年早々からフランスのパリで、世界の人々を震撼させるテロ事件が起こり、多くの犠牲者が出ました。日本と違いヨーロッパは、複数の宗教が共存しています。そんな中で宗教の一部がセクト化し、「貧困に苦しむ若者に、仲間との一体感を与え、理想の実現という目的を、死ぬことへの美意識を持たせ」て、自爆テロ等の活動を先鋭化させているという現実、世界はどう立ち向かおうというのか。目が離せない今年最大の課題になったような気がします。

ところで1月は、ロータリー理解月間です。ご存じのように、対外的には広報活動を通じて、対内的

にはロータリー情報集会とか討論、セミナー等を推進することが推奨されており、各実践がなされているところではあります。

本日は、片岡バスト会長からロータリー情報を含めた話の泉の卓話がありますので、私はやがて行われます第2720地区地区大会について、沢山の参加をお願いしたく少し述べさせていただきたいと思えます。今年度は、すでに要項をお届けしましたように3月22～23日の2日間大分で開催されます。国際R I 会長代理を迎え、地区の多数のロータリアンが出席しての会議です。その目的は5つ示されています。

1. 地区奉仕プロジェクトやプロジェクトを紹介する。
2. ロータリアンの奉仕活動への更なる参加意欲を高める。
3. クラブレベルを越えたロータリーのビジョンを分かち合う。
4. 忘れられない親睦体験を味わう。
5. ロータリー指導者との交流の機会を提供する。

とあります。要するに、地区のロータリアンが集まり、親睦・交流・講演・討論等を通して、ロータリーの目的を推進し、会員の意気を高揚させることにあると思えます。

また、R I 会長代理の講演の中には、

- ・ R I テーマ、R I の特別プログラム及び強調事項に関する情報の提供
- ・ R I に関する報告
- ・ ロータリーの国際性の説明

等が含まれると思えます。高い立場からロータリーの精神について理解を深める機会でもあると思えます。地区大会には、新しい会員（特に3年未満）の出席が強く求められています。夜は人吉RCだけの「人吉ナイト」も計画いたします。往復のバスの中では、先輩から日頃は聞けない面白い話も聞き出せます。どうか多くの会員の出席をよろしくお願い申し上げます。

なお、23日から慶山RCの創立40周年記念式典に18名の会員と共に出席してまいりますので次回の例会は欠席します。よろしくお願ひ致します。

## 幹事報告

幹事 有馬宏昭

### 【連絡事項】

- ①国際ロータリー第2720地区広報・IT部門片山勇部門長から広報・IT研修会（委員会）開催案内が届いています。  
日時;2月8日(日)13:30~17:00 (13:00受付)  
場所;グランメッセ熊本2F中会議室  
尚翌週の15日には大分ホルトホールでも開催されます。都合のよい方に出席下さいと届いています。  
→和田クラブ広報委員長・石蔵クラブ会報(IT)委員長へお渡しします。
- ②公益財団法人ロータリー米山記念奨学会から2014年度下期普通寄付金のお願いが届いています。  
→葉山米山記念奨学委員長へお渡しします。
- ③大分1985RC創立30周年式典・祝賀会のご案内が届いています。申込期限は2月2日(月)まで

日時:平成27年3月15日(日)

式典:大分オアシスタワーホテル3F

登録受付14:30~、記念式典15:30~

記念講演16:45~、祝賀会18:00~

→鳥井会長へお渡しします。

- ③国際ロータリー第2730地区指宿ロータリークラブから6月開催の「指宿ロータリークラブ創立50周年記念式典・祝賀会」の挨拶の為に、2~3月の例会に訪問したいとのお願いが届いています。
- ④韓国伝統芸術舞踏in人吉公演実行委員会から第3回実行委員会開催の案内が届いています。  
日時:1月23日(金)14:00~15:00 場所:人吉旅館  
→鳥井会長へお渡しします。

### 【回覧物】

- ①指宿RCより週報が届いています。
- ②公益財団法人ロータリー米山記念奨学会から広報誌「ハイライトよねやま178」が届いています。
- ③国際ロータリー年次大会への旅行パンフレットが届いています。ブラジル・サンパウロで6月6日から9日までの4日間開催されます。
- ④大分1985RC創立30周年の案内状を回覧しております。

### 【例会変更及び取り止め】

指宿RC1/20→18:30~場所を白水館に変更

## 会務報告

### 【国際奉仕委員会】

委員長 中島博之

来週の韓国慶山RC創立40周年参加について  
・スケジュールと旅行保険の件

### 【R情報委員会】

委員長 中川貴夫

昨日、皆様をご承認された春木さんのオリエンテーションをみっちり90分間行いました。新しい情報等をしっかり勉強していただきました。入会式は後日行われます。

それから、本日の会報No.2825の裏面にR情報委員の堤脩パスト会長による『ロータリーミニ情報』を載せています。春木さんに勉強していただいた内容もたくさん載っていますので皆様も再度お読みください。

最後に、今日はR情報副委員長の片岡パスト会長による卓話でございます。最後まで宜しくお願いします。

### 【雑誌委員会】

#### ロータリーの友1月号の紹介



紹介者 渡辺洋文会員

ロータリーの友の紹介をさせていただきますが、紹介しても読む人は読むだろうし読まない人は読まないと思いますので、あんまり意味は無いのかなと思いますが、僕も久しぶりに友をちゃんと読んで、「へ〜」とか「なるほど」と思うことができましたので、特に新入会員の方はロータリーの友を熟読されると、ロータリーの理解が早く深まるのではないかと思います。

「ロータリーの友」を読む習慣を身につけると言う事は、ある意味ロータリアンにとって最も大事な行動の一つかも知れないと思います。

それでは簡単に紹介させていただきます。

横組みの8ページから12ページにホームページやSNSを使った会員同士の情報共有・交流や他地区・他クラブとの情報交換、地域への情報発信などに取り組んでいるクラブが紹介してありますので読んでみて下さい。ロータリーにもIT化の波が押し寄せてる訳ですが、乗り遅れないようにと言う事でしょうか、人吉ロータリーはホームページもあるしfacebook pageも一昨年立ち上げて情報発信をしていますので乗り遅れては居ないと思いますが、ITアレルギーを起こさないで、とりあえずやってみようと言う気持ちが大事なかなと思います。

同じく横組みの18ページから22ページに各地区のロータリーデーの取り組みが紹介されていますので、読んでみて下さい。

同じく23ページから26ページに第48回ロータリー研究会リポートが紹介されています、25ページの上の写真に中川会員がちゃっかり写っていますが、時間が有ったら裏話などを聞かせて貰えたらと思います。

IT化と言うことで、ロータリーの友の電子版がロータリージャパンのホームページにアップされています。IDとパスワード入力で閲覧できますので、時間が有る方は見てみて下さい。

それから、今年度よりガバナ一月信が完全電子化さ

## 出席率報告

副委員長 原田知一郎

本日の出席率		
会員数	61名	<b>73.68%</b>
出席免除	4名	<b>1/2 例会取止め</b>
欠席者数	15名	
出席者数	42名	

\*届け出欠席 村山・北・堤正・堀川・戸高・延岡・竹長・尾上  
井手・葉山・有村・本田・板井・岡・下田

\*出席免除会員(b) 増田, 愛甲, 高山, 丸尾

例会に出席出来ない場合は、メークアップをしましょう。

れて、地区のホームページからダウンロードしなければ読むことが出来なくなっています、ダウンロードして読む方は何人位居られるでしょうか？読む人が居なければ一銭の価値も無いわけで、完全電子化というのはまだ時期尚早なのかな？と思います。とりあえず、事務局でダウンロードしてメールに添付して一斉配信するというのが今のところ一番いい方法だと思いますので、事務局で検討してみてください。

ガバナー月信の1月号をダウンロードしたのでガバナーメッセージをご紹介します、私のR友1月号紹介を終わります。

明けましておめでとうございます。  
厳かなうちにも弾け出しそうな晴れやかな気分いっぱいの新年の幕開けです。ロータリアンの皆さんはどのような気持ちで新年を迎えておられるでしょうか。私はガバナーとしての昨年を振り返ってみました。私の昨年の今頃は、ガバナーエレクトとして、国際協議会への出発を二週間後に控え、不安と緊張の極だったような気がします。そして、サンディエゴに行き、1月13日の国際協議会初日、ゲイリーC. K. ホアンRI会長エレクトのメッセージ「ロータリアンに輝きを」の発表を厳粛な心で受け止めました。帰国後、早速、地区スローガンを「ロータリアンを学び直し 新たな第一歩を踏みだそう」と決めました。これはあくまでも自分が勉強しなければならないという自戒の気持ちを表現したものでした。それからは、ガバナーとして一年間務めていくためにスタッフとなっていたいただいた長縄弘貴地区幹事、首藤治顕筆頭地区副幹事をはじめとして副幹事の皆で侃々諤々議論を戦わせながら、地チーム研修、PETS、地区研修・協議会と、まずは緊急に準備しなければならない研修会の企画、運営と必死に頑張っていました。気付けば、エレクト時代は過ぎていました。

7月1日を迎え、いよいよガバナーと呼ばれる時に突入してしまいました。ガバナーとしての初仕事は熊本東ロータリークラブの50周年記念式典に参加することでした。緊張している私を熊本東クラブの皆さんが温かく迎えてくれました。そうこうしているうちに、公式訪問が始まりました。各クラブの会長幹事との懇談、公式訪問例会、時には私を歓迎する懇親会、あらゆるところで皆さん方が私に示して下さったおもてなしからガバナーとしてのこれからの活動に勇気を与えていただきました。私が何とか半年を過ごせたのは皆さんの励ましのおかげです。

これまたあつという間にすべてのクラブへのガバナー公式訪問は終わってしまいました。すべてのクラブを訪問し、皆さんの声をお聴きし、クラブ独自の歴史文化に根づいた例会の雰囲気をはっきりと実感させていただくことができました。これはまさにガバナーだからこそさせていただける特権（言葉としては不適切かもしれませんが）であり、私にとりまして地区全体にとりましてかけがえのない宝物です。あるクラブが抱えている問題は他のクラブが現に活動している中に解決策があったりするのです。そこを見つけ出しお伝えするのが、ガバナーをした者の役目だと思います。

今月はロータリー理解推進月間です。まずはロータリーそのものの中で、自分にとってもう一つあやふや

でじっくりしない点があったらそこを学んでみてください。わかりやすい資料はネット上にいくらでもあります。学べば理解できます。ロータリーは突き詰めて学ばなければ分からないといった学問とは違います。何事でもそうだと思いますが、知れば知るほど好きになる。ロータリーも例外ではありません。分かれば分かるほど、ますますロータリーに愛着を覚え、誇りを持つことができるようになるはず。さて、ロータリーの年度は上半期を終えました。各クラブにおいて公式訪問時、私に提示された活動計画と現段階の活動を比較してみてください。進捗状況はいかがでしょう。また、皆さんがロータリアンとして活動している内容が、本当に地域の住民から期待されているものなのか、ここで改めて検証してみてください。

今年度はまだ半分残っています。実施に移していない活動があれば、クラブの皆さん全員がリーダーシップを発揮して何とか成し遂げるように努力してください。そうした努力の姿が地域からロータリーの評価を高めることになるはず。

1947年1月27日にロータリーの創始者・ポール・ハリスが78歳で亡くなられており、この日がポール・ハリスの命日です。この日を含む1週間が追悼記念週間として、物故ロータリアンの冥福を祈り、生前の貢献を記念する週間とし「追悼記念週間」となっています。皆さんのクラブの先人達あるいは個人的に知っている物故ロータリアンがおられれば彼らの遺徳を偲び、明日の私たちのロータリー活動に思いを馳せますようお願いいたします。

## 【R情報委員会】

ロータリー理解推進月間 卓話

副委員長 片岡啓一

今月は、「ロータリー理解推進月間」に当たり、ロータリー情報中川委員長からロータリー情報の1月の卓話の指名を受けました。今日は、私が入会した当時のことを少しお話ししたいと思います。ずいぶん昔のことになりますが、温故知新、古きをたずね、新しきを知る、の諺もありますので、なにかこれからの活動にお役に立てばと願っております。

入会は、今から32年も前になります。1982～83年度昭和57～58年、現在クラブ内で一番若い堀川会員が6歳の時に当たります。現在、私が入会より前からおられる古い会員が13名ですから私は現在14番目に古い会員ということになります。当時の会長は、現在クラブ内で1番最年長会員の第26代増田力会長でした。ちょうどその年は、日本人で二人目のRI国際ロータリー向笠廣次会長が誕生した年でした。しかもその向笠RI会長は我が2720地区の大分県中津RCの出身の方でした。今振り返ってみますと、すごい人材をこの2720地区から排出したんだなあと思います。増田会長は、昭和2年生まれ、現在87歳で在籍46年ですが、会長当時55歳、入会14年目でした。その当時の「葉」を見てみましたが、会員数48名、明治生まれの会員が3名まだいらっしやいました。内山正行会員、赤山久武会員、春木博会員です。その当時の一番若い会員が35歳の外山

博之会員でした。また、当時のローターアクトの会長は馴田紳二会員でした。私はその年度の後半の2月に入会しました。

当時の会員の平均年齢は49歳、現在の平均年齢は63歳です。和田会員・宮原会員が我がクラブの丁度中間年齢に当たるようです。そしてなんと、入会金は30,000円、年会費は170,000円で、現在とまったく同じ金額で驚きました。ここ数年の会長幹事さん方は、財政難で予算編成で大変ご苦労されている様子ですが、もしこの状況が続くようなら、もう32年も経ちますのでそろそろ値上げを考えてもいい時期かなと感じました。また、その頃は、人吉ロータリークラブは第273地区に所属しておりました。熊本・大分・鹿児島・宮崎の4県が一つの地区だったので、地区大会には都城や鹿屋、鹿児島などに出向いた記憶がありません。

それから2年後、昭和60年伊久美会長の年度だったと思いますが、273地区の会員数もクラブ数もだいぶ増えてきたので、地区分割の話が持ち上がり、会員全員にアンケートがまいました。「貴方は地区分割する場合、どの県と一緒にいいですか？」というものでした。人吉クラブのほとんどの会員は鹿児島県が近いので、宮崎県や大分県ではなく鹿児島県がいいと答えて提出したと記憶しております。しかし、残念ながら地区分割の結果、大分県と熊本県とが1地区になり、現在の第2720地区に至っております。

私が入会した32年前の丁度その時期は、中曽根新首相体制の発足、細川県知事誕生、人吉市長選、参議院選挙、また比例代表選挙が始まり、田中角栄元首相が収賄容疑での逮捕 英国の総選挙でサッチャー首相誕生の話題などなど、政治的話題が事欠かない時期でもありました。そして元来それら政治的話題に最も関心が深かった増田会長は、政治や選挙の話題や論評が年度後半にはちょくちょく毎週例会の会長の時間に語られていました。当時の斎藤幹事さんがハラハラされており「あまり、政治に関する話題は避けられたほうがよいのでは」と会長に苦言を述べられたということも、もれ聞いたほどでした。しかし、増田会長はそんなことにはお構いなしに「今度の市長選は・・・」とか「田中角栄の逮捕の功罪は・・・」、「鉄の女サッチャー首相の実力は・・・」などたいへん興味深い卓話を聞かせていただいたように記憶しております。しかしながら元々ロータリークラブでは政治的活動や政治の話題は禁物という不文律が昔から、そして今でもあるようで、選挙運動や選挙の応援は、ロータリークラブ内ではやってはいけない事として、現在に至っています。

また、当時の会員数48名のうち39名が正会員、9名がシニアアクティブ会員でした。シニアアクティブ会員といってもお分かりにならない会員もいらっしゃると思いますが、当時の会員は、正会員とシニアアクティブ会員の2種類がありました。当時ロータリークラブは1業種1人という大原則のなごりがありました。その年度の増田会長の第1回例会のあいさつの中にこんなことを述べられていました。「ロータリーは、1業種1会員が大原則でありまして、地域社会でその分野で第一級の人材の集まりであり、地域における職業界の代表と考えてもいいと思います。会員皆さんのリーダーシップを結集すれば、政治、経済、その

他あらゆる面で地域社会をリードする実力があると確信いたします」と話されております。それだけロータリークラブは1業種1人しか入会出来ないというイメージが地域にもしっかりと根付いていました。しかし、国際ロータリーでは、1業種1人のしほりでは会員数がなかなか増えない状況で、何とかして世界のロータリアンをもっともっと増やして財政面でも発言力の上でも、大きな活動の実行のためにも力をつけたいという目的からだったと思います。苦肉の策だったようですが、会員増強のために、在籍15年以上の会員、また60歳以上で10年以上在籍、65歳以上で5年以上の在籍の会員は職業分類から外れてシニアアクティブ会員となり、その同じ職業の人材を会員としてもう一人推薦できるという仕組みを決定しておりました。その結果、世界中のロータリーで1業種2名の会員の入会が許されることになったわけです。しかし、その後RI国際ロータリーでは、さらに会員数を増やそうと、そのシニアアクティブ会員の仕組みも2001年平成13年の規定審議会で廃止にし、現在会員は正会員と名誉会員の2種類となり、そして1業種5名まで、そして51名以上の会員数のクラブにおいては1業種の内、会員数の10%までは入会できるとRI定款で決まり、どんどん会員数を増強しようという流れになっています。今、我がクラブの地区増強委員長の中川会員が、あちこちのクラブを訪問し、「増強！増強！」とがんばっているのはこのRIの流れに沿って頑張っていることをご理解いただけたらと思います。

特に最近の不況の中で、世界的にクラブ数も会員数も減少傾向にある中で活動は大変なことと思いますが頑張ってください。現在世界のロータリアンは118万人を超えています。しかしこのままRIが会員数の増強をどんどん続けていって力をつけてくると、この後20～30年後には、「世界平和」という名目で国際ロータリーが政治的活動や政治的発言をするような方針変更をする時代がもしかしたらやってくるのかも知れません。其の辺がちょっと私は気になるのですが、皆さんはどう思われますか。もっともその頃まで私がこの世にいるかどうかは分かりません。

#### 【ニコニコ箱委員会】

委員長 平田フク

- 釜田会員 弊社釜田醸造所が優良施設厚生労働大臣表彰を受けました。案内もれがあればお知らせ下さい。
- 鳥井会長 金婚のお祝い有難うございました。がんばります。
- 中川会員 片岡副委員長、ロータリー情報卓話ありがとうございました。堤脩パスト会長ロータリーミニ情報提供ありがとうございました。みなさまぜひ読んで勉強して下さい。
- 宮山会員 早退致します。

#### 【米山記念奨学委員会】

- 伊久美会員 これから毎週米山奨学会に寄付を致します。

点 鐘 鳥井正徳会長